



理念 患者さま一人ひとりを大切にする医療を目指します。



事務部長のごあいさつ

事務部長 木村 寿

新年あけましておめでとうございます。

昨年(2025年)4月より事務部長として赴任いたしました木村と申します。

昨年は皆様にとってどんな年だったでしょうか?世界に目を向ければ、大規模災害、物価高騰、特殊詐欺等犯罪行為、国際紛争などけって「いい年であった」とは言えない年であったかと思えます。(ただ、10月にノーベル生理学・医学賞を坂口さん、化学賞を北川さんが受賞したことや、酷評・不人気が予想されていた大阪・関西万博が大好評(入場者2,900万人を超え)閉幕したこと、大谷さん率いる(笑)?ドジャースが

ワールドシリーズ連覇を果たしたことなど年の後半はいい話題もありましたが・・・)

初の女性総理大臣が誕生したのも昨年でしたが、今年こそいろいろな課題が好転し、「今年1年いい年であった」と言える年になってもらいたいものです。

2026年は医療業界等にとってとても大事な診療報酬改定があります。

皆さんもニュースなどでご存じとは思いますが、2024年国公立や民間を含めた医療機関の6割以上が、人件費と材料費が高騰し、コスト上昇を吸収できず赤字経営となり、医療機関の倒産件数も過去最多を上回るペースとなっています。

今回の診療報酬改定でどの程度コスト高騰分をカバーしてもらえるかはわかりませんが、事務部として経営状況の立て直し、また医療資源を有効活用し、診療レベルを向上させ、業務の効率化等図っていきたいと思います。

また、四街道市や消防局、近隣の医療機関等と連携を深め、さらなる地域医療にも貢献したいと思っておりますので、引き続きご支援・ご協力の程よろしく申し上げます。

Index

医師紹介	2
ボランティア表彰式・懇談会	3
二十歳を祝う会	4
職場紹介	5
インフルエンザ・コロナ同時流行に備えて	6
地域医療連携室より	7



医師のご紹介

神経内科

佐藤 彩

令和7年4月より脳神経内科に入職し、主に筋ジストロフィー病棟で勤務させていただいております。初期臨床研修修了後より大学病院の医局に所属し、市中病院や大学病院で一般脳神経内科医として勤務してきました。大学院では認知症のバイオマーカーに関する研究にも携わらせていただきました。これまで勤務してきた病院では、脳卒中やてんかん等、急性期診療に関わることが比較的多く、筋ジストロフィー患者さんの診療を担当させていただく機会はあまりなかったので、日々新鮮な気持ちで働かせていただいております。急性期医療現場での経験を生かしつつ、皆様の日常生活における健康維持のお役に立てるよう、学びながら勤務させていただけたらと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



整形外科

林 宗寛

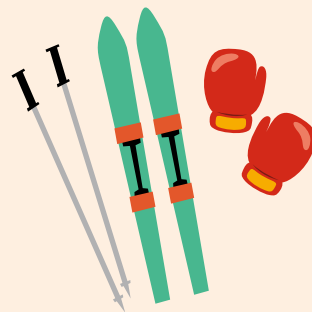
4月より外来診療と病棟の診療のお手伝いをさせていただいております整形外科医の林と申します。

母校の千葉大学整形外科の医局よりの派遣で千葉大附属病院をはじめ、色々な関連病院で勤務してきました。比較的のどかな老人の慢性疾患中心の病院もありましたが、毎日のようにとび込んでくる救急外傷や手術に追われていた病院もありました。当院は前者の方かな、と思われませんが自分も老人の仲間入りしてきた今「腰が痛い」「ひざが痛い」といった悩みに少しでもお役に立ちたいと感じています。

整形外科医としてのさらなる専門は肩・肘関節およびスポーツ障害・外傷ですが、慢性疾患に対しても当科的な考え方としては同じで、いかに痛みを除き運動機能を向上させるかを目的とした診療です。

趣味はスキーと格闘技（いい年してまだボクシング ジムに通っています）です。あともう一つはお酒で、学生時代によく一緒に呑んだ仲間が当院にも複数人いて大変懐かしく感じています。

ボケをかまさないよう精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



令和7年度 ボランティア表彰式・ 懇談会を開催しました

療育指導室 保育士 清崎 由希子

下志津病院の日々は大勢のボランティアに支えられています。季節の花々に彩られた花壇、利用者さんの足となる車いすの清掃、身に着ける衣類の補修など、利用者さんが心地よく過ごせるように、園芸、傾聴、裁縫、車いす清掃と多くのボランティアさんが活動されています。日頃の感謝の気持ちを込めて、去る10月29日にボランティア表彰式・懇談会が療育訓練室にて開催されました。今回は、園芸ボランティア1名と傾聴ボランティア1名がボランティア委員長より表彰されました。

懇談会では「下志津病院 短歌の会」として、ボランティア活動に関する短歌を作成する会としました。3グループに分かれてボランティアさんを囲み、活動の様子、笑い話などを聞くことができました。利用者さんの職員には見せない裏話も聞くことができ、どのグループも時間いっぱいまで話が尽きませんでした。

忙しい毎日の中で、当院まで足を運び利用者さんの事を思い活動してくださっているボランティアの皆さま、利用者さんが院外の方と繋がるかけがえのない時間であると感じました。これからも、下志津病院をどうぞよろしくお願い致します。

最後になりますが、今回のボランティア表彰式・懇談会にあたり、重症心身障害病棟保護者会の上木様よりいただいた短歌を披露させていただきます。

「ボランティア 続けて長き ^{としつき} 歳月を 寄り添ひくるる 人に幸あれ」



二十歳を祝う会を開催しました

療育指導室長 稲澤 淳一

令和7年11月12日 当院に長期入院されており、今年度で二十歳を迎える4名の方をお祝いするため「二十歳を祝う会」が行われました。風船で装飾された療育訓練室には金屏風が設置され、いつも賑やかに過ごされている部屋とは一味ちがう「式典会場」となっていました。

お世話になった恩師の皆さま、ご家族・成年後見人の皆さま、四街道特別支援学校の鎌田校長先生、鈴木陽介四街道市長にご来駕いただきました。

厳かな雰囲気の中、ピアノ生演奏に合わせて、二十歳を迎える4名が入場されました。スーツにネクタイ、着物で入場される姿に、まだ幼い頃のあどけない笑顔が思い出されるとともに、立派な大人へと成長され、とても感慨深い思いです。

恩師からの温かい言葉や来賓の方の祝辞もあり、晴れの日を迎えられた喜びであふれていました。二十歳の決意を述べていただく場面では、得意の「謎かけ」で会場の恩師の先生との掛け合いもあり、「ととのいました!」と熱い決意を聞かせてくれました。

結びには、声楽家の江籠沙織さんの心のこもった「未来へ」の独唱を披露いただきました。「未来へ向かってゆっくりと歩いて行こう〜♪」素晴らしい歌声で会場が一つになりました。

皆さま、本当におめでとうございます。二十歳を迎えて、大人として人生を歩んでいく皆さまを、下志津病院一同、これからもずっと応援しています。



おめでとう
ございます



職場紹介

「検査室のベッドや装置は清潔なの？」



病院で検査を受けるとき、ふと「機械やベッドはきれいなのかな？」と不安に思うことはありませんか？

令和2年1月に新型コロナウイルス感染症による国内初感染事例が発表されてから落ち着いてきているとはいえ、6年近く経過した現在も完全な終息にいたっていません。そのほか、多くの医療機関では様々な菌やウイルスに感染した患者の診察や治療を行っています。診断で重要な役割を担う放射線検査では大きな装置があり、患者さんはそれらに密着したり、直接触ったりして検査を受けています。このような状況で聞かれる質問が「装置の患者さんが触るところはきれいにしているの？」です。

さらに装置だけではなく放射線技師は患者さんの体に直接触れることがあります。

今回は、当院のレントゲン室、CT室などの検査室で行われている清潔維持について解説します。

..... 検査室では以下の清掃及び清潔作業を行っております

1. 清掃

毎朝、検査前に装置、床などをスタッフが清掃。特に医療機器は放射線技師が清掃しています。

2. 清潔維持

全ての装置は検査が終わるごとにアルコール布による消毒を行っています。患者さんが触れた場所はもちろんのこと、技師が触れた場所についても全てふきあげてから次の患者さん呼び入れています。

3. 手指消毒

技師は撮影時に位置を合わせるため患者さんに触れます。そのため検査の最初と最後に必ずアルコールによる手指消毒を行っています。



当院の放射線科スタッフは、全ての患者さんが安心して検査が受けられるように日々努力しております。また、放射線検査について不安に感じている方もいらっしゃいます、いつでもお気軽に声掛けください。

当院では脳ドック、肺がんCTや四街道市指定の各種検診を行っております。右のQRコードを読み取ることでインターネットからご予約いただけるようになりました。ご自身やご家族の健康管理にお役立てください。





臨床検査科の取り組み



インフルエンザ・コロナ流行に備えて

例年、冬はインフルエンザの流行が話題になります。
今年もインフルエンザや新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されることから、
当院では早期から対応体制の準備を進めています。
臨床検査科ではウイルス検査依頼を迅速に対応できるよう、
検査体制の強化に取り組み日々の検査業務を安定的に行えるよう努めています。
特に、両疾患は症状が似ており、見た目では判別が難しいことから、
迅速かつ正確な検査結果の提供が求められます。



★臨床検査科の取り組み★

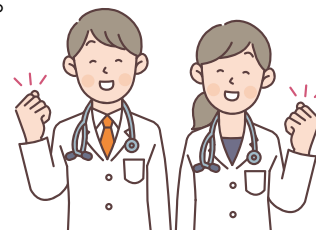
- ・インフルエンザウイルスと新型コロナウイルスを判定できる抗原検査キット！
負担は少なく、迅速に検査を行います。
- ・確定的な診断が必要な場合には、PCR検査！
抗原検査より確定的な判定で検査精度の向上に努めています。
- ・検査機器の定期的な点検、使う試薬の在庫管理、スタッフ間の連携強化など
日々の業務の中でも様々な準備を進めています。
流行時には検体数が急増するため、受付から報告に至るまでの流れを
スムーズに行うための役割分担や作業の効率化に取り組んでいます。



上：SARS-Cov.19の抗原定性キット（陰性）
下：インフルエンザA,Bの抗原定性キット（陰性）

臨床検査科では、これからも「正確・迅速・安全な検査」を通じて、皆さまの診療と安心を支えてまいります。

今年の冬も、安全・安心な医療体制の一翼を担えるよう、一丸となって取り組んでいきます。



地域医療連携室より

市民公開講座を開催しました！



12月8日(月) 四街道市文化センターで、四街道市在宅医療・介護連携支援センター主催の市民公開講座を実施しました。四街道みなみ地域包括支援センター所長の神澤英幸さんを講師としてお招きし、これからの人生において、どんな準備をしておいたら良いのか、どんな心構えでいたら良いのかを学びました。お隣り同士の席でディスカッションする場面もあり、会場からは積極的なご意見もあり、ちょっとした脳トレゲームでは笑いもありと、充実した講座となりました。

虐待対応研修会を開催しました！



12月8日(月) 院内全体研修として、BEAMS stage 1の研修を行いました。

鴨川市立国保病院長の小橋孝介先生に虐待の歴史から、虐待対応の基本、一般医療機関における子ども虐待初期対応ガイドの使い方などを学びました。小児期のつらい体験は大人になってからも影響があること、でも、周りにいる大人の関わり方でそれらを克服していける可能性についても教えていただきました。今年で3回目のBEAMS研修でしたが、参加者も増え続けており、皆熱心に聴講していました。



受付時間
8:30 ~ 11:00

外来診療担当表

独立行政法人 国立病院機構 下志津病院
令和8年1月1日～

区分	月	火	水	木	金
一般内科(毎日) ○初診担当	古川 ○富澤	○古川 篠崎	古川 ○黒田	○杉浦	○越川
リウマチ科(毎日) ●初診担当	●杉本 宮林(PM)	●杉山 古川 末石 横山(AM)	●黒田 眞山	杉山 杉本 黒田 乗本(PM)	●杉山 杉本 ●越川 西村
消化器内科(月・水) アレルギー科(成人)(喘息)	富澤		富澤		岩本(AM)
呼吸器科			佐野 (第1・3・5 13:00~15:00)		
睡眠時無呼吸外来※			梅岡(PM) (第2・4のみ)		
禁煙外来※			鈴木(修) (15:00~16:00)		
脳神経外科	丹野	石毛/丹野	深谷	丹野	深谷
神経内科		本吉/佐藤/三方	本吉	田中	本吉/角谷/三方
小児神経科※			石原	大村	
小児科 一般小児科(毎日) 喘息・アレルギー (予約制)※ 代謝(水のみ) 腎臓(水(PM)・木) ◎神経(月・金)※ 肥満(予約制)※ 成人食物アレルギー (木(PM))	一般 喘息・アレルギー・神経 (予約のみ)	一般 喘息・アレルギー (予約のみ)	一般 喘息・アレルギー(予約のみ) 代謝・腎臓(PM)	一般 喘息・アレルギー(予約のみ) 腎臓	一般 喘息・アレルギー(予約のみ) 神経
	◎甲斐(神経) 鈴木(修)(AM) 交代制(女子医大)	山本(第1・3のみ) 須藤 佐藤(一)	鈴木(由) 鈴木(修)	中村(健) 渡邊 中村(文) 佐藤(一) 交代制(女子医大)	◎関谷(神経) ◎石原(神経) 鈴木(修)
	鈴木(純)(PM)	鈴木(由)(PM)	松村(PM)	平田(内分沁)(PM) (第3のみ)	
外科	白井		白井	長谷川(予約制)	白井
整形外科	鈴木(宗) 武田	林 江口(PM, 第3・5のみ)	林	鈴木(宗) 柿沼	休診
リハビリテーション科	角谷(指定する日)				

以下の診療をご希望の方は地域医療連携室へお問い合わせ下さい。(完全予約制 TEL 043-422-3025 (直通))
 ※ 小児神経外来・アレルギー外来・内分泌外来・肥満・乳児血管腫・市の健診の精密検査の初診の方
 ※ 睡眠時無呼吸外来、禁煙外来
 ※ 整形外科(金曜日は休診) 診察をご希望の方、これまで診察を受けていた方もすべて予約制となります。
 初めて受診される方は紹介状が必要になります。一度お電話にてお問い合わせください。
 ☆ 小児科 中村(文) 医師に外来受診希望の方は、電話でお問い合わせください。

検査担当医師表

区分	月	火	水	木	金
内視鏡 (予約制)	胃	富澤	長谷川		篠崎
	大腸		長谷川・白井		長谷川・白井
超音波 (予約制)	腹部	富澤(AM)		篠崎(AM)	富澤(AM)
	関節	山形・乗本(PM)			山形(PM)
	心臓(成人)	堅田(AM)	筋ジス木村(第3・不定期)		
	心臓(小児)			濱田(PM)(第4のみ)	濱田(PM)(第2のみ)

四街道市 健診は第4木曜日14:00から行います。
 乳児健診 予防接種・乳児健診予約のお問い合わせは1番窓口と電話にて受付しています。(予約受付 平日13:00~16:00 043-422-3513(直通))

・ 精神科・皮膚科・歯科・眼科・耳鼻科は、主として入院患者を診察しています。



独立行政法人 国立病院機構 **下志津病院**

〒284-0003 千葉県四街道市鹿渡934-5
 電話: 043-422-2511 FAX: 043-421-3007
 ホームページ <https://shimoshizu.hosp.go.jp>



下志津病院 看護部の
Instagramはこちら



ホームページは
こちらへ

第35号

令和8年1月発行

発行責任者 鬼頭 浩之
 編集委員長 三方 崇嗣